

会 議 録

会議の名称	令和８年度第２回日向市地域公共交通会議
開催日時	令和８年８月５日（水） １３時３０分から１５時００分まで
開催場所	日向市役所 ２階 災害対策本部室 他の自治体の公共交通会議はオンライン参加
出席者	別紙一覧
議 題	協議事項 （１）日向入郷地域における客貨混載事業について （参考）中山間地域における「交通空白」解消・防止パッケージ 報告事項 東郷地域住民マイカー活用ライドシェア実証運行業務について
会議資料の名称 及び内容	会次第 【資料１】日向入郷地域における客貨混載事業について 【資料２】東郷地域住民マイカー活用ライドシェア実証運行業務 【参 考】中山間地域における「交通空白」解消・防止パッケージ
記録方法	☐ 全文記録 ☒ 発言者の発言内容ごとの要点記録 ☐ 会議内容の要点記録
会議内容	
協議事項の「日向入郷地域における客貨混載事業について」は広域的バス路線のため、沿線自治体において交通会議を開催する必要があるが、各自治体で重複して委員になっている方もいることから同時開催する運びとなった。 美郷町、諸塚村、椎葉村においては、各町村の会場からオンラインで参加した。 １ 開会 ２ 各交通会議会長及び事業者からの挨拶 ３ 協議事項 日向入郷地域における客貨混載事業について 宮崎交通株式会社より資料に沿って説明。 →原案のとおり承認	

〈委員からの意見〉

○委員

現行運賃で実施すると説明があったが、現在、宮崎交通より運賃認可申請を九州運輸局へ提出済みであり、審査中であることから、10月1日の運行開始までに今回審議した運賃から変更になるため、認可が下りた場合は4つの事務局へ報告し、事務局は各委員へ報告をすること。

○日向市委員

運行管理等の契約は各市町村とすると説明があったが、宮崎交通が受託するのか、ヤマト運輸が受託するのか教えてほしい。

また、日ごとの利用者数などのデータ収集の方法などについてどうするのか。

○事業者

運行管理等は宮崎交通が各市町村と契約をする。

実際の運行はヤマト運輸が行うため、運行の業務委託はヤマト運輸と市町村で別途契約する。

データの収集については、これまでの路線バスとルートは変わらないため、今までと大きく方法を変えることはないが、車両が小さくなるため、利用者が多くなる日や、乗り切れなかった利用者の有無などを調査していきたい。

○諸塚村委員

現在のダイヤから変更になっている路線もあるため、他の路線との乗り継ぎや部活動等の移動需要も含めてより詳細なデータの把握に努めてほしい。

○椎葉村委員

令和4年の台風災害の影響で、現行の路線バスの車両では上椎葉の中心地まで来れない状態が続いているが、今回提案している車両であれば通行できると思われるため、可能であれば上椎葉中心地まで運行を検討してほしい。

○事業者

今回は実証運行であるため、現行のバス路線ルートで実施したい。

今後本格運行になることも想定されるため、その時に改めて協議する。

○椎葉村委員

災害の復旧も数年かかる見込みだが、その間上椎葉中心地までバスが来ない、本格運行も現行の運行ルート、となると別の交通を確保しなければならないことから、本格運行時は是非見直しをしてほしい。

○諸塚村委員

今回使用する車両のナンバーは緑になるのか、2種免許は必要になるのか。

○事業者

車のナンバーは緑になる。

運転免許については公共ライドシェアのため、普通免許になる。

○美郷町委員

乗客と貨物が混乗することでダイヤに遅れが生じることはないのか、また、日曜日に運行しているデマンド線の利用状況について教えてほしい。

○事業者及び事務局

混乗による所要時間を考慮したダイヤを計画している。

日曜日のデマンド線の利用者は昨年10月から今年3月までの利用者数は66名だった。

○諸塚村委員

唾谷方面、神門方面の路線が現行の路線よりも30分から1時間早いダイヤになっている。

以前にはイオンタウン日向から路線バスがあったが、今は道の駅とうごうからしか路線がないため、イオンタウン日向と諸塚村を繋ぐ路線も検討してほしい。

○事業者

最終便については早くなっている路線もある。

実証運行期間中に最終便の利用者が多く、遅い便であればもっと利用すると意見が多く集まるのであれば見直しの検討をする。

今回の路線については道の駅とうごうで乗り継ぎが必要になることから、不便をかける部分もあるため、意見をあげてもらいたい。

○オブザーバー（宮崎県総合交通課）

県としても中山間地域の路線バス運営が厳しいことは認識しており、路線維持は重要課題である。

本案件は前例が無い取組であり、実証運行の中で様々な問題、意見がでてくると思われるため、しっかりと検証したうえで本格運行の可否を検討する必要がある。

〈県からの参考説明〉

宮崎県総合交通課が取り組む中山間地域における「交通空白」解消・防止パッケージの事業（国交省パイロット・プロジェクト）について、参考資料に沿って説明。

4 報告事項

東郷地域住民マイカー活用ライドシェア実証運行業務について

他の地域公共交通会議との接続を切り、日向市地域公共交通会議委員へ向けて事務局より配布資料に沿って説明。

5 その他

6 閉会